

しあわせ 実感 まちづくり

あなたが主役、私も主役
地域から始まるまちづくり
しあわせ 優都 あらお

第4回



③万田中央地区の取り組み

万田中央地区協議会
(会長 田中一大)

万田中央地区協議会は、地区内で各種団体間の連携と協力で地域課題を解決し、明るく住み良い地域づくりを行うことを目的に活動しています。これまで地域の活性化や課題解決などに精力的に取り組んできた元気づくり団体・万田山いきいき町づくり会が発展的に解消し、本年度から地区協議会と統合して活動しています。

元気づくりと社教連を統合してより地域らしい活動を目指す まとまりのよいまちをもっと快適にしたい 万田中央地区協議会会長 田中一大さん

万田中央地区の元気づくり会「万田山いきいき町づくり会」が、まちづくりに大変な貢献をしてくれました。今まで社教連と元気づくり会が二本立てで地域づくりに取り組んできましたが、地区協議会発足を機に、地区協議会と元気づくり会を統合しました。活動の柱は一本になりましたが、より太い柱になりましたね。地区協議会の組織も元気づくり会を中心に、スムーズに作り上げることができたんです。万田中央地区は人口は少ないですが、とてもまとまりがある地区です。月一回の定例会で、地域の課題を出し合って解決に向けて取り組んでいます。今後は7つある行政区ごとにやっている行事を共同で行うなど、交流を深めて、より活動しやすく住みやすいまちにしたいですね。



Kazuhiro Tanaka 田中一大

たなか・かずひろ 昭和19年生まれ、原区在住。三小校区社教連会長を務め、今年から万田中央地区協議会会長。スポーツ推進員としても活動歴が長く、本年度31年目。

万田中央地区協議会副会長 森崎信之さん

誰もがまちづくりに協力するまちだから、組織力には自信あり 地域資源の「人」の力で笑顔と元気を

万田中央地区は、第三小学校の閉校で、子どもの声が聞こえなくなりました。しかし今年、地区に住む子どもたちの保護者が地区の子ども会を設立しました。協議会にも加入され、夏祭りでは早速大活躍でした。子ども会の存在は、地域にとって大変なプラスになりました。当地区の特徴は、まちの誰もが協力的だということです。中心となる地区協議会も、他2人の副会長や事務局長、会員の協力が大きな力です。しかし今後は、長いスパンで地域を担う人材の発掘も必要ですね。地区協議会をふれあいの場として、地域の人にはたくさん参加してほしいです。地区協議会の活動を活発にして、笑顔と元気な声があふれるまちづくりにつながりたいと思っています。



Nobuyuki Morisaki 森崎信之
もりさき・のぶゆき 昭和28年生まれ、甲根区在住。万田山いきいき町づくり会副会長を務め、現在地区協議会副会長。小・中学校でPTA役員を歴任、三小閉校式の実行委員長。



1 地区に住む人の技術を生かした「門松づくり」万田中央地区の特徴ある事業の一つです。今年も12月に開催予定。2 万田山いきいき町づくり会主催の「万田山ハイキング」。地域にある里山の整備も町づくり会が中心になり行いました。3 夏祭りでは、PTAがバザーや宝探しゲーム、絵本の読み聞かせなどを実施。祭りを大いに盛り上げました。

荒尾市農業委員会だより

Vol.1

農業委員会事務局
☎ 63-1459

農業委員会とは、荒れた農地をなくしたり、農業に関わって頑張っている人を支えて安心安全な食材を提供したりする手伝いをしています。また、農地についての相談窓口でもあります。農業委員会の取り組みや農業と農地についての情報などを「農業委員会だより」として、広報あらおや市ホームページでお伝えしていきます。

荒れている農地ありませんか？

「先租から受けついだ農地を持っているが管理ができない」など、農地が荒れて困っている人はいませんか。市農業委員会では、平成24年6月から「農地貸借カード」を導入しました。農地を借りたい人、貸したい人はご利用ください。

▼農地貸借カード



●設置場所

- JA たまな 荒尾市総合支所
- JA たまな 荒尾支所
- 市役所 農業委員会事務局

農地を相続したら届出が必要です

農地を持つていた人が亡くなって農地を相続した人は、農業委員会への届出が必要です。届出について、詳しくはお問い合わせください。

農地を別の目的で使いたいときは

農地に家を建てたり、駐車場などに使ったり、別の目的で使うことを農地転用といいます。一時的に資材置き場などに利用するときも転用となります。農地は、自分の土地であつ

農地のことで困ったときは ご相談ください！ 荒尾市農業委員会（順不同）

担当地区	名前	選出区分	住所
荒尾	垣田吉穂	公選	荒尾
	福田榮一	専任（農業共済組合）	荒尾
有明	古城義郎	公選（会長）	蔵満
清里	隅倉征一	公選	牛水
	徳山孝介	公選	牛水
平井	濱崎仁道	公選	上井手
	松永時男	公選	平山
府本	山川英昭	公選	平山
	成徳親幸	公選	樺
八幡	前田實	公選	金山
	濱崎英利	専任（荒尾市議会）	府本
八幡	北村芳敬	公選（副会長）	菰屋
	西田庫士	公選	野原
	村上厚	公選	川登
	菰田正也	専任（農業協同組合）	川登
	田上慎一	専任（土地改良区）	菰屋

農地調査を行います

農地の利用状況について、毎年1回現地を回り、調査を行います。調査員が皆さんの農地を確認に行きますので、ご理解とご協力をお願いします。

でも自由に転用することはできません。土地によっていろいろな基準があり、転用できるものが限られている場合があります。農地転用を考えている場合はまず、農業委員会にご相談ください。

11月は農地パトロール月間です 農業委員が耕作放棄地解消のためパトロールします



▲昨年のパトロール。今年もよろしくお願ひします。